



第31回例会報告(2月21日)

【出席報告】

・会員数 58名
 ・当日出席率 66.67%
 ・出席数 35名
 ・欠席数 23名
 ・前々回修正出席率 93.75%
 <欠席会員> 八石、原(竜)、檜垣(賢)、檜垣(俊)、檜垣(巧)、飯、飯沼、伊藤、川上、村上(裕)、越智(節)、白石竹田、玉井、田中、渡邊(一)
 [免除会員] 原(真)、原田、松本、村上(敬)、佐伯、坂本、八木
 <2/7欠席補填> (2/4今治北)小島 (2/5今治南)重松 (2/7高知中央)檜垣(俊)、川上 (2/12IAC)越智(節) (2/13東予)飯沼

会長報告・四国電力株式会社 今治営業所 所長 玉井正治会員より今月末日付けで転勤のため退会届が提出され、理事会で受理いたしました。

幹事報告・3月2日(日)、3RC合同植樹例会のご案内：今治商工会議所前を8時30分に出発致します。車に乗り合わせて参ります。(運転：宮本、西本 重松)尚、終了は11時50分終了予定です。出欠・変更等ございましたら、事務局までご連絡下さい。尚、3月6日(木)は、振替となり、例会はございません。

・その他回覧物：3RC合同親睦ゴルフコンペのご案内、ロータリーワールド他。

親睦活動委員会報告・玉井会員送別会のご案内：2月27日(水)19:00より笹にて。出欠は事務局まで。

ロータリー創立記念例会

光藤廣司会長：ロータリーの創始者ポール・パーシー・ハリスは1868年4月19日ウィスコンシン州ラシーンで生まれました。3歳のとき父の事業の失敗で、5歳の兄セシルとともにバーモント州ウォーリングフォードの祖父母に預けられました。ハリスは1891年、23歳でアイオワ大学法学部を卒業し、弁護士試験に合格します。先輩から「卒業したらすぐに弁護士を開業せず、5年ほど小さな町などをぶらぶらするのが賢明だ。その後自分が選んだ町で開業するのがいい」と言われ実践。学校教師、新聞記者、カウボーイ、大理石販売人などを体験しました。1896年2月27日、28歳でシカゴで開業しました。当時、シカゴは経済的に困窮し人心も疲弊していました。ある日ハリスは友人と散歩していて、友人が通りがかりの店の主人と挨拶し仲良く話すのを見て思いつきました。「大都会で、自分と同じように寂しい思いをしている人は多いだろう。この人たちと友達になるにはどうしたらいいか。今のシカゴの状態では同業者は敵対するから、1業種1人の友人を増やし、政治、宗教に関わらなければ、仲良く意見を認め合える会になるだろう」。これがハリスが求めて掴みえなかった「人間の絆」でした。「相互扶助に役立ち、特に新会員は新たな友人となり、公正な取引は信頼感を深める。会員が多くなればこの輪は広がっていく」というものでした。そして1905年2月23日の「ロータリー」の創始につながりました。



吉良敏彦ロータリー情報委員会副委員長：日本では、年間3万人の人が自殺しています。交通事故の死者は1万人ぐらいですから、年間3万人も自殺するのはおかしいんです。どっかにひずみがきているんじゃないかと思えます。わたしたち産婦人科医としてはせっかく元気な子が生まれたのに、何のために生ませているんだという話になります。そういう人を早く見つける、わかってあげることが必要です。企業には3月から4月にかけて新しい人材が入ってきます。皆さんは企業のトップですから、こういう現象を知っていなければなりません。「できて当たり前」「このくらいは我慢しろ」と考えている方が多いかもしれませんが、若い人は精神的に強くありません。うつ病は潜在的に10%ぐらいあるといわれています。体調が悪いとうつに近い状態になってもおかしくないんです。うつ病は使命感が強くて真面目な人になりやすいとのデータがあります。「うつ病かもしれない」と疑うことから診断が始まります。皆さんは自分の業種については精通されていますが、他の業種は理解していない場合が多いと思います。ロータリーで親睦を深め融合していけば、例会が有意義となるでしょう。例会に来てよかったなあと感じなければ、何のために集まっているかわかりません。ロータリーは100年あまりの歴史がありますが、いろいろあって変化してきました。わたし自身は1業種1人がいいと思っています。



次回例会(2月28日)

【職場訪問例会】

日時：2月28日(木)12:30~

訪問先：来島海峡海上交通センター 今治市湊町2-5-100 TEL:31-4992

駐車台数に限りがございますので、なるべく乗り合わせてご来場下さい。

[献立：健寿司(持ち帰りとさせていただきます。)]